

第2回フードドライブ

開催!!

集計結果発表!!

穀類	6点	3.2kg
乾物類	14点	1.2kg
調理加工品	23点	3.2kg
缶詰瓶詰類	8点	2.6kg
調味料	23点	6.6kg
菓子類	11点	0.8kg
飲料	17点	7.7kg
雑貨	73点	12.6kg
合計	175点	37.9kg

今回もご協力ありがとうございました!

第2回目のフードドライブを8月16日～31日で行いました。お盆明けだった事もあり短い期間だったため 1週間延長して行いました。皆様から多くのご支援をいただき無事に社会福祉協議会様へ納品する事が出来ました。3回目も行う予定ですので積極的にご参加よろしくお願いたします。



フードバンクの流れ



皆様から頂いた善意が届けられます

主な支援先

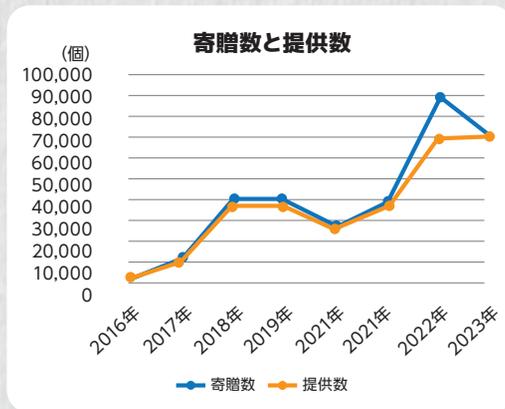
フードバンク

寄贈数

2020年は新型コロナの影響で一旦落ち込みましたがその後、SDGSに取り組む企業の増加や社会貢献の機運の高まりなどで年々増加しています。2023年は円安や物価高騰の影響もあり、寄贈数は減少しましたが全体的には増加傾向にあります。

提供数

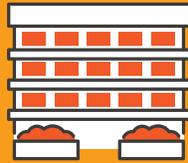
コロナ禍の影響による失業や休業、ロシアのウクライナ進行や国際的な原材料価格の高騰による物価上昇などが影響し、生活困窮者が急増しています。コロナ禍が明けてこども食堂が再開したこともあり、提供数は年々増加傾向にあります。



取扱量の推移

1 福祉施設

児童養護施設、老人ホーム、障害者施設など、多様な福祉施設へ食品が提供されます。



2 困窮世帯

経済的に困難な状況にある家庭に直接支援が行われることもあります。これには一人親家庭や低所得家庭が含まれます。



3 団体

NPO や地域のボランティア団体、教会など、地域コミュニティで活動する団体がフードバンクの支援を受け、その地域内の必要な人々に食品を分配することがあります。



4 学校や学習支援団体

特に貧困児童への支援として、学校や学習支援団体にも支援が行われることがあります。学用品と共に食料も提供される場合があります。



令和5年度 フードバンクおおいた 食品取扱量

昨年度に引き続き、企業からの寄贈は増加傾向にあります。物価高騰が続く中、フードドライブ等で集まる食品は減少傾向にあります。厳しい生活状況に立ち向かう方々も増えてきている事により提供個数は増加し続けています。

		令和4年度	令和5年度
受領	個数	88,275 個	70,981 個
	重量	31.2t	32.5t
提供	個数	69,903 個	70,842 個
	重量	27.3t	35.6t

温かい支え

お米・インスタント・レトルト食品、お菓子、缶詰など

不足食品

飲料(ジュース)、マヨネーズ等の調味料

次回もご協力よろしく願いいたします!!

